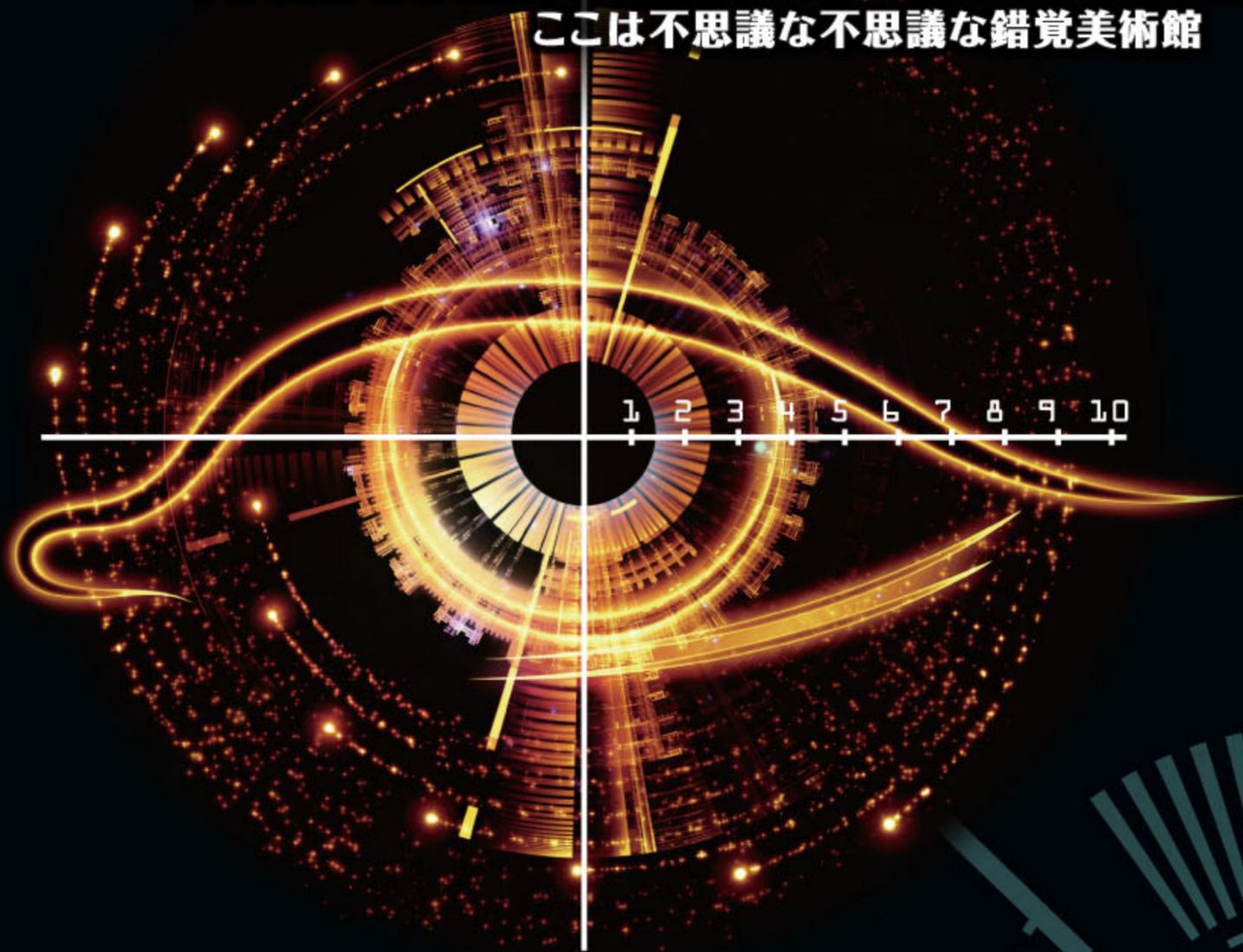


郡山市ふれあい科学館 スペースパーク企画展  
明治大学先端数理科学インスティテュート錯覚と数理の融合研究プロジェクト

# 錯覚美術館

科学に **WAKUWAKU**

大人も子どもも楽しめ、体験でき、学べ、そしてやっぱりだまされてしまう  
ここは不思議な不思議な錯覚美術館



抵抗しても無駄です  
あなたの視覚は計算済み

玉が自然に坂をのぼる



ありえない立体



2015 12/5 土 ▶ 2016 1/11 月祝

10:00-17:00  
休館日  
12月7・14・21・31日  
1月1日

会場：郡山市ふれあい科学館 展示ゾーン ※要展示ゾーン観覧券



郡山市ふれあい科学館スペースパーク

〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ20~24F  
TEL.024-936-0201 FAX.024-936-0089 ウェブサイト <http://www.space-park.jp>

ウェブサイト検索もカンタン!   フェイスブック：ウェブサイトトップページよりリンク有り  
主催：郡山市・郡山市教育委員会・郡山市ふれあい科学館(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)



# ILLUSION MUSEUM

## 大人も子どもも楽しめ、体験でき、学べ、そしてやっぱりだまされてしまう ここは不思議な不思議な錯覚美術館

目の錯覚とは、見たものが事実とは違うように見えてしまう現象のことです。同じ大きさの図形が違う大きさに見えたり、同じ色が違う色に見えたりする錯覚は有名ですから皆さんもご存じでしょう。

古くからいろいろな種類の錯覚が知られていますが、現在もたくさんの新しい種類が、発見されたり創作されたりしています。

ここには、私たちが研究の中で新しく創作した錯覚作品を中心に展示してあります。まずはこれらの錯覚を体験し、その不思議さを楽しんでください。

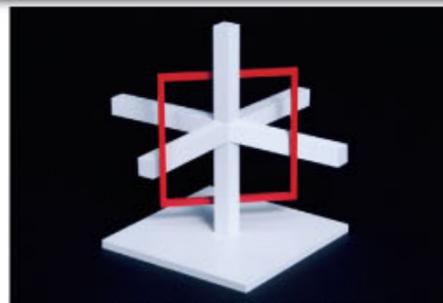


錯覚美術館長 杉原厚吉  
明治大学大学院  
先端数理科学研究科特任教授

### 不可能モーション・不可能立体 など 研究から生まれた新しい 錯覚・錯視作品



世界錯覚コンテスト優勝作品「なんでも吸引四方向滑り台」



「とまり木と知恵の輪」

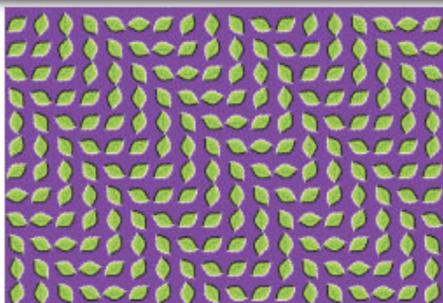


「落ちないかまぼこ屋根」

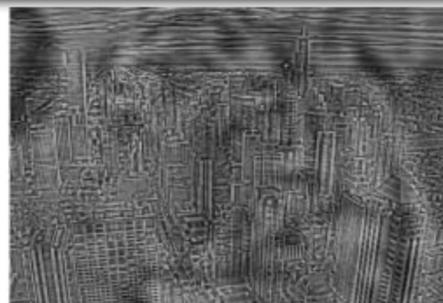


不可解な現象の謎解きはぜひ会場で!

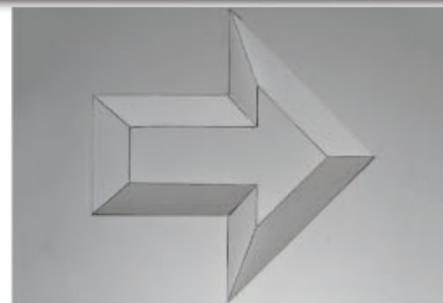
### さまざまな不思議を楽しめる 錯覚・錯視作品



「葉の波」



「Newyork Tiger」



「矢印の幻惑」



会場で大きな作品をみると…!

### 小さなお子様でも不思議な錯覚が楽しめる「こども錯覚あそびコーナー」



「偏光板レインボー」



「弦のないハーブ」



「巨大知恵の輪」



「変身鏡」

## スペースパーク企画展 関連講義「杉原教授と一緒に錯覚作品をつくろう！」

世界錯覚コンテスト優勝作品  
「なんでも吸引四方向滑り台」を  
考案者の杉原教授の指導で作る  
事ができるミニ講義

日時	12月6日(日) 13:30~14:30				
場所	実験工房(科学館20階)				
講師	杉原厚吉さん(明治大学大学院先端数理科学研究科特任教授)				
対象	小学生 ~ 一般 ※小学3年生以下の方は保護者が必要				
定員	先着30名(要 展示ゾーン観覧券)				
申込	11月14日(土)より、電話 または22階インフォメーションにて受付 ※休館日を除く				



郡山市ふれあい科学館  
〒963-8002  
福島県郡山市駅前2丁目11番1号  
電話:024-936-0201 Fax:024-936-0089  
http://www.space-park.jp

有料ゾーン	一般	高校生 大学生等	小・中学生	幼児 65歳以上
宇宙劇場 23階	400円	300円	200円	100円
展示ゾーン 21階	400円	300円	200円	無料



この印刷物は、FSC®認証紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。紙へリサイクル可。